

■ブルンジ・ルワンダ・タンザニア：Rusumo 滝計画の実施が決定

2012 年 4 月 18 日付の報道によれば、ルワンダとタンザニア両国の国境に跨る Kagera 川にある Rusumo 滝を利用した水力発電計画（最大出力 9 万 kW）の実施が決定された。計画の内容は、発電所建設、周辺住民の再定住計画、環境修復、エンジニアリング及び送電線建設である。発電所で発生する電力は、ルワンダとタンザニアの他にブルンジ（タンザニアとルワンダの間に位置する国）にも供給されることになっている。関係 3 カ国の電力担当大臣は今年 2 月に会合を開き、この地域の住民の生活が維持できる社会基盤建設への投資と水とエネルギー資源の多目的利用を条件に合意し、Rusumo 計画の実施を決定した。建設は 2013 年半ばに始まり、2017-2018 年に運開すると予想される。